



山積みにされた自動車の廃材や廃家電を撤去する
参加者=阿南市福井町の鉢打橋周辺

遍路道ごみ27トン回収

阿南・鉢打橋 一步会や地元住民

STOP!
不法投棄

遍路道の環境美化に取り組むNPO法人徳島共生塾一步会（徳島市）などは17日、阿南市福井町の鉢打橋周辺で、不法投棄されたごみや放置廃材などを約27トンを回収した。

一步会や阿南南ロータリークラブの会員、地元住民ら約40人が、パワーショベルなどの重機を使い、冷蔵庫、テレビなど約300本などを3時

間かけて撤去した。市や市内の産業廃棄物処理業者が処分する。

現場は近くの自動車解体業者の廃材置き場だったが、行方が分からなくなつた。廃材が放置されたまま、便乗の不法投棄も繰り返されてごみの山の状態。鉢打橋は遍路道の主要ルートで、多くの歩き遍路から「あまりにひどい景観だ」との苦情が一步会に寄せられていたという。

一步会は業者を捜したものの、見つかなかつたため、県や阿南署に相談の上、ごみの撤去を決めた。回収したのは全体の3分の1程度で今後、数回に分けて作業を継続する。

（藤長英之）